

002 第4大島小学校

東京都 建築設計——安東勝男

鉄筋コンクリート造，地上3階建，1958年

東京の下町の地盤は，支持層が30mと深い。この当時は木の杭で，1本あたり10t以下の耐力で摩擦杭である。杭の数が多いため，その並べ方で苦勞した。地盤沈下のため，建物は杭とともに沈下する。1階床は1m位高くしておくのである。

左：校舎南面外観

右上：2階平面(S=1/1500)

右下：1階平面(S=1/1500)

写真撮影：川澄明男

